

授業改善等に関する報告書（2024年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2024 (前期) 図書館学課程] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
学校教育概論	安藤 友張	教科書を指定したが、その内容を全部授業中において説明できなかった。それが今後の改善課題である。毎回の授業実施前に教材研究を十分に実施したが、時間配分に戸惑った。教育学を専門とした授業科目を担当したのは、私自身の大学教員人生にとって今回初めての経験であった。
学校経営と学校図書館	安藤 友張	オンデマンド科目であったが、授業評価アンケートの結果をふまえると、授業動画コンテンツの見直しが必要であると判断した。次年度以降、コンテンツをアップデートして授業改善に鋭意努めたい。対面授業と同レベルのクオリティの向上に努めたい。
学校図書館サービス論	吉澤 小百合	半年間ご受講頂きありがとうございました。自由記述も全て拝見いたしました。講義のみならず学生さん同士のディスカッションの意義をコメントして下さったが多く嬉しく思っております。授業中に行ったアンケートではグループワークを希望する声もありましたので、今後検討できればと考えています。いつか学校図書館に触れる機会がありましたら、ぜひ授業の中で考えたこと、学生さん同士で話し合ったことを活かしてみてください。
学習指導と学校図書館	安藤 友張	本科目では初めての試みであったが、埼玉県 <small>の</small> 県立高校に勤務する現役の学校司書の方を招聘し、特別講義(ゲストスピーチ)を1回実施した。受講生からは大変好評であったと受け止めている。次年度以降の本科目の授業も現職の学校司書(又は司書教諭)を招聘することを計画したい。
情報資源組織論 a	田嶋 知宏	皆さんが、成長を実感できるような授業にしていきます。
情報資源組織論 b	橋詰 秋子	この科目は、図書館学課程の科目の中でも難しい内容です。にも関わらず、司書に必要な組織化に対する理解が深まったといったコメントがあり、嬉しく思います。次年度も内容をブラッシュアップさせて実施します。
情報資源組織論 b	橋詰 秋子	この科目は、図書館学課程の科目の中でも難しい内容です。にも関わらず、理解度が平均よりも高く、嬉しく思います。次年度も内容をブラッシュアップさせて実施します。
図書館サービス概論	五十嵐 花織	パワーポイントのレジュメ資料をもっとわかりやすくする等の改善をしたいと考えます。
図書館概論	橋詰 秋子	この科目は、図書館学課程で学ぶ全ての科目の前提となる知識を学ぶもので、図書館訪問調査やGWなどの課題に取り組んでいただきました。特に理解度は高い評価ができています。図書館の在り方や課題について理解が深まったと感じる人がおり、嬉しく思いました。
図書館情報資源概論 a	安藤 友張	教科書を指定したが、その内容を全部授業中において説明できなかった。それが今後の改善課題である。例年通り、本学図書館の貴重書室の見学会を実施したが、受講生からは大変好評であったと受け止めている。
図書館情報資源概論 a	新藤 透	概ね好評でよかったです。今年度を持って非常勤講師を退職します。実践での最後の授業がよい環境でできてよかったです。ありがとうございました。
読書と豊かな人間性	安藤 友張	受講生が書いたレポート「私のおすすめ本」を期間限定でmanabaにおいて公開した。複数の受講生からのリクエストによって実施した、本科目では初めての試みであった。次年度以降も受講生からの要望があれば、継続したいと考えている。